

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月05日

計画の名称	門真市公共下水道事業計画（その2）（重点計画）（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和06年度（2年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	門真市													
計画の目標	快適に暮らせる生活基盤の整備を進めるため、市内の主要な管渠の整備を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		45	A	45	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5年度当初	-	令和6年度末
1	公共下水道における浸水対策整備面積を、重点計画として3.43ha（R6）増加させる。			
	公共下水道における浸水対策整備率（重点計画分）	0%	0%	100%
	重点計画による整備完了済み面積（ha）／ 重点計画による浸水対策整備を実施すべき計画面積（ha）（重点計画面積3.43ha）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（ 合流）	新設	管渠整備工事	φ600mm~350mm L=417.15m	門真市	■	■				45	-	—
											小計						45		
											合計						45		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 門真市で実施	事後評価の実施時期 令和7年度
	公表の方法 門真市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道事業における浸水対策整備面積を3.43ha増加したことで、浸水被害の低減が期待できる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も浸水対策事業として公共下水道の整備を進めていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	目標値／実績値		
	最 終 目標値	100%	目標を達成できた。
	最 終 実績値	100%	